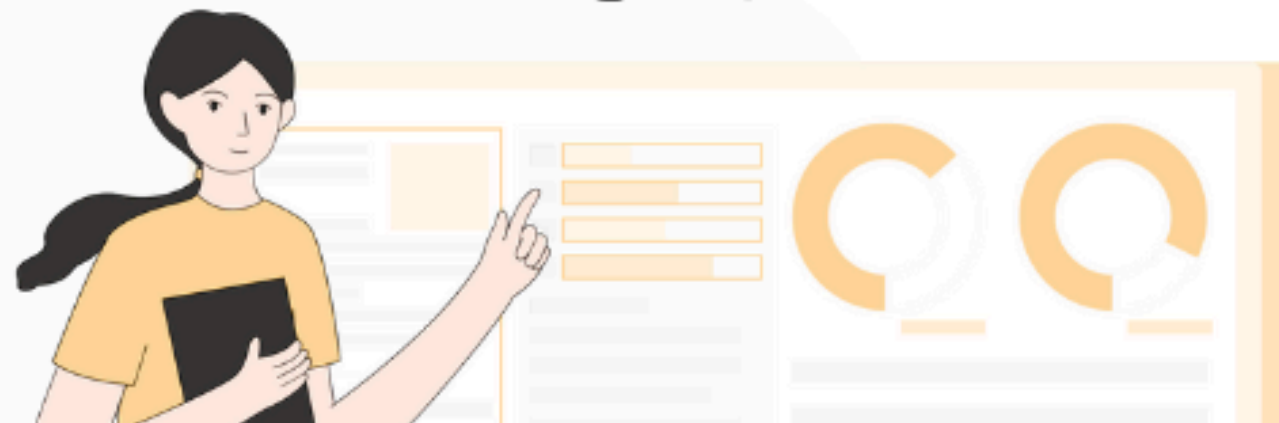


配布用

＼ 伝わる ノ  
プレゼン  
基礎講座



この資料を作った人は

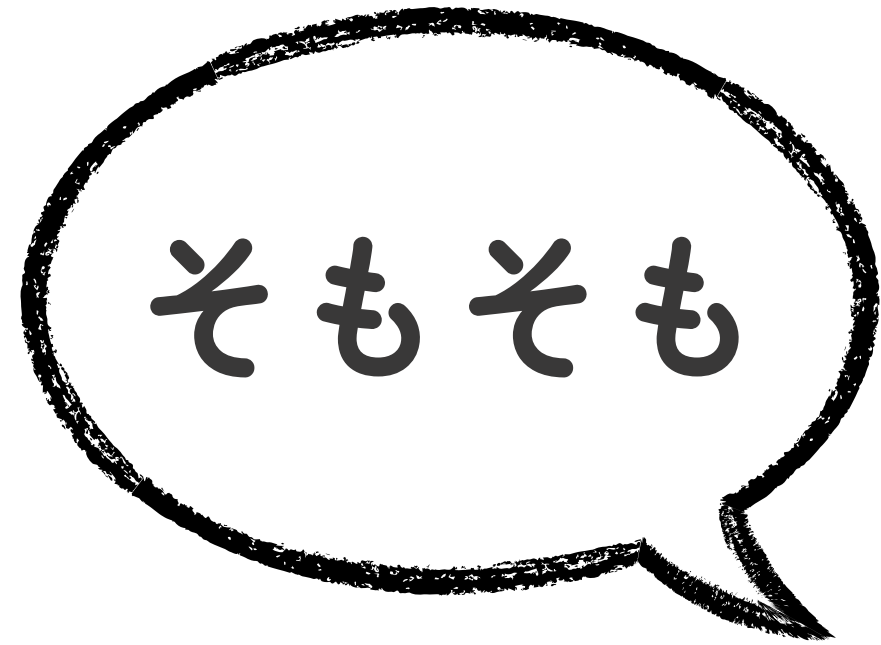
おばた



みなこ

金沢市市民活動サポートセンター-コーディネーター

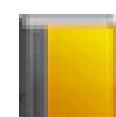
ウェブマルシェ 代表/NPO法人シンママ応援団 理事長/OMOスクール 校長  
ITビジネスプラザ武蔵 ディレクター/北陸変人会議 議長/変人学会 発起人



そもそも

# プレゼンとは？

## プレゼンとセミナーは何が違うの？



## プレゼンテーション

英語：[presentation](#)

### 「プレゼンテーション」の基本的な意味

「プレゼンテーション」とは、[ある情報やアイデアを他人に伝えるために行われる、話し方や資料を用いた説明・発表のことを指す。](#)[ビジネスや学術の場でよく用いられ、聞き手に理解や納得を促すことを目的としている。](#)

出典：<https://www.weblio.jp/content/プレゼンテーション>

セミナー

プレゼン

知識の共有

行動の促進

セミナーは知識の共有が目的で  
プレゼンは行動を促すことが目的



# 目次

1. プレゼンづくりの基本①目的を決める
2. プレゼンづくりの基本②台本をつくる
3. プレゼンづくりの基本③スライドをつくる
4. 伝える話し方
5. やってみよう！（自己紹介づくり&発表練習）

順番厳守

# プレゼンづくりの基本①

## 目的（軸）を決める

---

まずはじめに、聴き手に  
「**どんな行動をしてほしいか**」を決める。

活動を知ってもらうだけでは何も起きない→**具体的な行動**を促す

- 例えば...
- ・ イベントに来てもらう（いつ、どこで）
  - ・ 寄付をお願いする（いくらを、どんな方法で）
  - ・ ボランティアをお願いする（いつ、なにを）

プレゼンづくりの基本②

## 台本をつくる

**スライドはあとで！！**

台本の基本構造 【問題提起】 → 【解決方法】 → 【呼びかけ】

1分 300文字が目安

※**台本に一番時間をかける！**何度も見直し、声に出して読む

## プレゼンづくりの基本② 台本をつくる

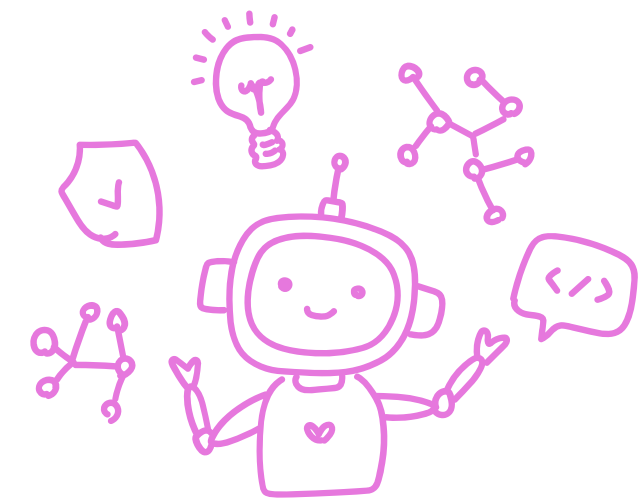
### 困ったときは**ChatGPT!!**

友人に話すように、伝えたいことを入力して（箇条書きでもOK）  
「この文章をプレゼン用台本にしてください」と指示してみよう！



「chatGPT 始め方」で検索したwebページです。  
初めて使う方は参考にどうぞ（難しくありませんよ）

[https://prebell.so-net.ne.jp/tips/pre\\_23061601.html](https://prebell.so-net.ne.jp/tips/pre_23061601.html)



## プレゼンづくりの基本③ スライドをつくる

---

台本が良ければ**文字は最小限**でいい

- スライドはメモではなく台本の視覚的な補助
- 1ページの文字数は多くて100字
- 1ページに使う文字色は2色まで

※台本と異なる文章はできるだけ入れない（聴き手が混乱します）

# よくある質問

**Q.なんでスライドを先に作っちゃダメなの？**

A.スライドから先に作ると、文字だらけになりやすいからです。

---

**Q.画面に映し出されている文字を読むだけのプレゼンは何が悪いの？**

A.話すより読む速度のほうが速いので、聴き手が先に読み終わってしまい、あとはまだかな～と退屈しながら発表者の声を聞くことになるからです。

---

**Q.どんなものをスライドにするといいの？**

A.主に図解など。グラフやフロー（手順）といった、文字だけで伝えきれない部分を補うのがスライドの役目になります。

文字を使わず、印象的な写真一枚でも台本の説得力がぐんと増します。

# 伝える話し方

---

## 聴き手への**感謝の気持ち（愛）**を忘れずに

- 緊張したら体を動かそう（発表前に胸をひらくようなポーズをしてみましよう）
- 大事なポイントで間をとる（時間にゆとりのある台本を作り、しっかり練習！）
- 聴き手を見る（台本は見てもOK、一番伝えたい部分では顔を上げて聴き手を見て）

ワークショップ

# 自己紹介つくりましょ

1分間の自己紹介を作りましょう

セミナーで行ったワークショップです  
練習としてぜひお試しく下さい



1分間（300字）で自己紹介を作成

<内容例>

- 【なにをしている人か】 【今日の成果、今後の目標】
- 【問題提起】 【解決策】 【呼びかけ】

読み上げて練習しながら自分の話しやすい言葉にしていく

# プレゼン磨きは 自分磨き

プレゼンを何度も手直しすることで、自分の考えが整理され、人に伝える力が磨かれていきます。皆さまの活動が多くの人に共感してもらえることを願っています！

